

別紙 2

※ 令和5年度から令和7年度において、「本県公立学校で臨時的任用職員として勤務実績のある者（講師、養護教諭等）」及び「本県の公立学校において正規職員として勤務実績のある者（教諭、養護教諭等）」のみ提出してください。

勤 務 状 況 調 書

※ 志願者が記入、選考区分・学校種・志願職種については該当するものを○で囲み、所属長へ依頼してください。

選考区分	学 校 種	職 種		受験番号 ※ 記載不要	
一 般 選 考 ・ 障 害 者 特 別 枠	高 等 学 校	実 習 助 手	①一般	氏 名	
			②工業		
		③農業			
	特別支援学校	④実 習 助 手 ⑤寄 宿 舎 指 導 員		生年月日	年 月 日生(歳) 令和8年4月1日現在
1 勤務状況 ※ 各項目の評価の観点は、本年度実施の勤務状況調書と同じ。					
評価区分	評 価 (該 当 欄 に ○ 印)				
評価の観点等	きわめて 優れている	優れている	さらに 経験が必要	研修が必要	特 記 事 項 ※ 特記事項がある場合に記載
(1)学 習 指 導					
(2)生 徒 指 導					
(3)対 人 関 係					
(4)服 務 状 況					
2 総合評価	A きわめて 優れている	B 優れている	C さらに 経験が必要	D 研修が必要	※A～Dのいずれかを○で囲む。
具体的な理由 必ず「具体的 な 理 由」を記 入してくださ い。					
3 心身の健康状況	良好 その他 ()				
4 当該校の発令期間	年 月 日から 年 月 日まで				
上記のとおり判断する。 令和 年 月 日 所属名 (電話 ー ー) 職 名 氏 名 公印					

- 注) 1 親展封筒として取り扱うこと。
2 記載者は、原則として現勤務校（あるいは直近の勤務校）の校長とする。
3 複数校勤務の場合は、過去2か年のうち、勤務期間の長い学校を1校選び（事情によっては直近の勤務校でも可。）提出する。
4 この勤務状況調書は、選考日当日、持参する（親展扱い：「千葉県教育委員会」宛て）。

【勤務状況評価の観点】

項目	評 価 の 観 点
(1) 学 習 指 導	・児童生徒の実態に合わせた授業展開ができ、児童生徒を授業に集中させている。 ・指導計画を作成し、これに基づき学習指導を行っている。 ・教材研究その他の準備に熱心に取り組み、教材を効果的に活用している。 ・自らの学習指導を適切に振り返り、教育活動の改善に活用している。 ・児童生徒の実態に合わせた授業展開をするために、児童生徒の実態を適切に観察している。
(2) 生 徒 指 導	・児童生徒の抱く悩みや思いを受け止め、心を理解するために必要な能力や意欲がある。 ・児童生徒の健康や安全の指導に配慮している。 ・児童生徒の中に進んで溶け込み、実態に応じた指導ができる。 ・学級内における児童生徒の人間関係づくりに適切な配慮ができる。 ・児童生徒に毅然とした指導ができ、集団に対し、首尾一貫した指示が出せる。
(3) 対人 関係	・自説にこだわることなく、同僚等の助言を素直に受け入れる。 ・他の職員と適切なコミュニケーションを持ち、協力して課題を解決しようとする。 ・上司への報告や同僚との連絡を適切に行っている。
(4) 服 務 状 況	・教育公務員として、職責や守るべき義務（法令の遵守や秘密の保持等）を自覚して、職務に取り組む姿勢が見られる。 ・自らの健康に留意し、心身ともに良好な状態で勤務に当たっている。

【資質・能力評価の観点】

項目	評 価 の 観 点
(1) 人 間 性	・明るく、活力があり、誠実さがある。 ・自らの課題を認識し、前向きに努力しようとしている。 ・協調性があり、素直に人の話を受け入れられる。 ・児童生徒の考えや意見をしっかりと受け止めている。
(2) 資 質 ・ 情 熱	・教育公務員として自覚と誇りを持っている。 ・教育に対して強い熱意を持っている。 ・課題に対してよりよい解決方法を見つけようとしている。 ・柔軟性に優れ、時と場に応じた指導ができている。 ・児童生徒の気持ちに配慮しながら理解を深め、信頼関係を築こうとしている。 ・児童生徒の興味関心や発言を引き出すための工夫をしている。
(3) 指 導 力	・教員としての識見が十分にある。 ・児童生徒の意見や考えを受け入れ、実態に即した指導ができる。 ・児童生徒の考え等をよく把握し、分かりやすい授業を行っている。 ・授業のねらいが明確で、説明・発問が簡潔明瞭である。 ・児童生徒の発達段階と場に応じた指導をしている。